

富山県射水市

医薬品、電子材料等多角的に事業を展開 α-リポ酸では国内製造シェア100%

医薬品原薬及び中間体、電子デバイス用機能性有機材料、瞬間接着剤中間体、各種有機工業薬品、健康食品及び化粧品素材の製造を事業としており、特にジェネリック医薬品原薬の自社開発製造及び新薬開発受託に注力している。また、化粧品や健康食品の原料として注目されるα-リポ酸の国内製造シェア100%を誇る。生産拠点は富山県と福岡県の2か所であり、富山県には研究所も併設している。

●所在地	富山県射水市大江1133	●設立	1953年
●電話/FAX	0766-55-3700/0766-55-1545	●資本金	8,000万円
●URL	http://www.tateyamakasei.com	●従業員数	193人
●代表者	代表取締役社長 片口 真		



研究開発と品質管理体制の充実により高受注率を実現

ジェネリック医薬品の研究開発に注力しており、直近5年間で15品目をDMF（ドラッグマスターファイル：原薬の製造関連データを事前に審査当局に登録する制度）に登録する等現在までに20品目以上を登録、うち7割が受注採択されており製品の競争力は高い。また、輸入原薬の高純度化も行っている。国際的な医薬品等の製造管理基準にも適合した高い品質管理を行っており、当社の精製工程を通すことで原薬の純度と信頼性が高まる等の付加価値を創出している。



工場設備

医薬品関連技術を応用して健康食品や電子材料分野にも進出

α-リポ酸は元々は代謝や肝機能回復のための医薬品だが、最近では化粧品や健康食品の原料としても注目されている。α-リポ酸はその品質の高さから取引先の信頼を獲得している。このα-リポ酸を活用して会社の知名度アップ戦略として、オリジナル健康食品「リポ衛門」を製造する等、健康食品分野にも進出している。さらに、医薬品原薬製造で培った高い技術を電子材料等他の分野にも応用しており、医薬品のみならず、工業薬品や電子材料等の製造への多角化を実現している企業である。



リポ衛門パッケージ

働きやすい職場環境の整備により研究人材を採用・確保

有機化学や合成について専門知識を持つ人材を多数採用。研究者出身の従業員にとって働きやすく能力を最大限に発揮できるよう新たに設置する研究棟にはフリーアドレスを採用する等フレキシブルな職場環境の構築に努めている。明確なキャリアパスや評価制度がある他、資格取得費用負担や社内研修の充実等、従業員の育成にも注力している。また、奨学金返還支援制度をはじめとした従業員ファーストな制度や、社内語学教室等の福利厚生も充実しており、3年以内の離職率は0%である。



研究棟の職場風景